

### 《F-4K/MファントムIIについて》

アメリカのF-4ファントムIIシリーズには、大きく分類して、アメリカ海軍および海兵隊のF-4A/B/J、アメリカ空軍のF-4C/D/Fなどがあり、他の国でもF-4Cをスペイン、F-4Dを韓国、イラン、F-4Eをイラン、日本、イスラエル、オーストラリア、F-4Fを西ドイツが、それぞれ採用しました。

このように、多くの自由国諸国がF-4を戦闘爆撃機の新鋭として続々と採用しましたが、イギリスではF-4Jの機体に、自国製のロールス・ロイス スペイ Mk.25R ターボファン・ジェットをとりつけたF-4Kを、まず海軍が採用しました。

このイギリス海軍型は、1966年6月27日に1号機が初飛行し、同型機は60機がつくられ、従来のBACシミターやホーカー・シドレー シービクセンなどに代って、航空母艦搭載の第一線機となっています。イギリス海軍ではこの型に、FG.1と

いう制式名称つけました。F-4Kは、アメリカ海軍のF-4Jにくらべて、エンジンがちがうほか、イギリス空母のエレベーターに合わせるため、機首のレドームを右側に折りたたむようにしたほか、滑走距離を短くするため、前脚支柱を最大1mまで伸ばして、機首を上げ、迎角を大きくできるようにしました。しかし、最大速度はターボファン・エンジンの推力制限のため、マッハ2.1に低下しています。

F-4MはF-4Kから発達したイギリス空軍型で、陸上基地専用の改修型です。エンジンはF-4Kと同じだが、艦上用の機装がなくなり、かわりに電子装置が強化され、武装パイロンと戦術偵察システムが追加されました。陸上基地用であるため、前脚の伸長装置も取りはずされています。

このF-4Mは、イギリス空軍ではFGR.2の名称がつけられ、150機が採用されました。また、F-4K

はイギリス海軍の標準塗装ですが、F-4Mではイギリス空軍の標準塗装になっています。

なお、このF-4K/Mは、F-4Jよりもエンジンの変化によって胴体両側の空気取入口のダクトが拡大され、さらに補助空気取入口が、後部胴体の側面に追加されています。

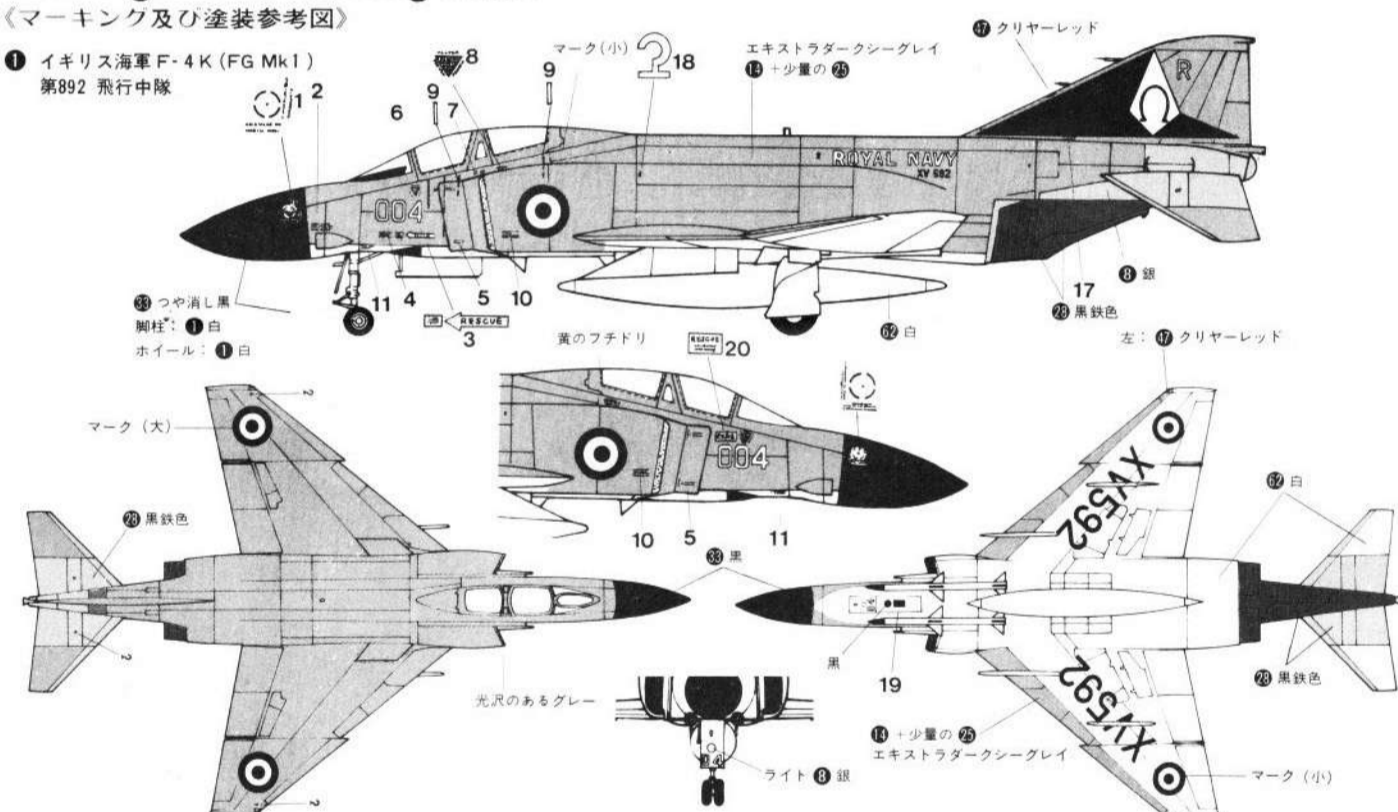
F-4Kは、乗員2名、エンジン ロールス・ロイス スペイ25R 推力6,670kg (アフターバーナー使用9,500kg)×2、全幅11.71m、全長17.55m、主翼面積49.24㎡、全備重量24,800kg、同最大27,200kg、最大速度 マッハ2.1 (高度14,630m)、実用上昇限度21,300m、航続距離2,000~3,700km、武装 空対空ミサイル×6または各種爆弾、ミサイル、増加燃料タンクなど最大6,000kg。増加燃料タンクが最大の場合の航続距離4,630km。

解説=野沢 正

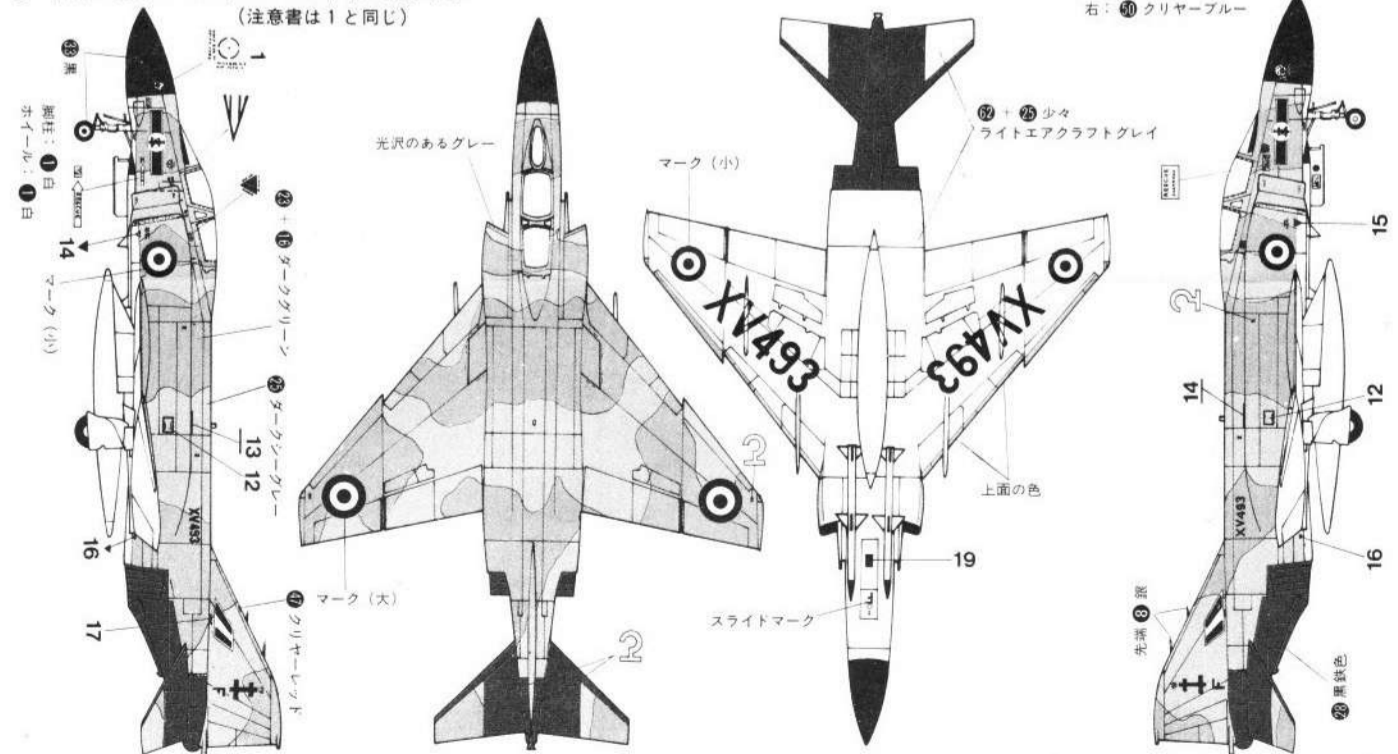
## Marking & Color Painting Guide

### 《マーキング及び塗装参考図》

#### ① イギリス海軍 F-4K (FG Mk1) 第892飛行中隊



#### ② イギリス空軍 F-4M (FGR Mk2) 第41飛行中隊 (注意書は1と同じ)



#### F-4K/MファントムIIの塗装について

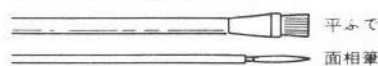
F.4K 下面の白を先に塗り、次に上面のエキストラダークシーグレイを塗ります。両色共本体はツヤ有りですが模型の場合は半ツヤ位が良いでしょう。  
F.4M 下面を塗り、次にダークシーグレイ、そしてダークグリーンを塗ります。上面の2色の境界はすこしホカすようにします。この色もツヤ消しにして下さい。排気管の所は写真を参考にして銀、黒鉄、焼鉄色等を使いわけて塗装して下さい。

#### スライドマークのはり方

1. マークを台紙から切り抜き、まわりの透明な部分を切りとっておきます。
2. 水に20秒位浮かせてください。
3. マークを台紙からずらして所定の位置におき、台紙をずらして抜きとります。
4. マークの上からやわらかい布でおさえ、余分な水分と糊をおしだしてください。

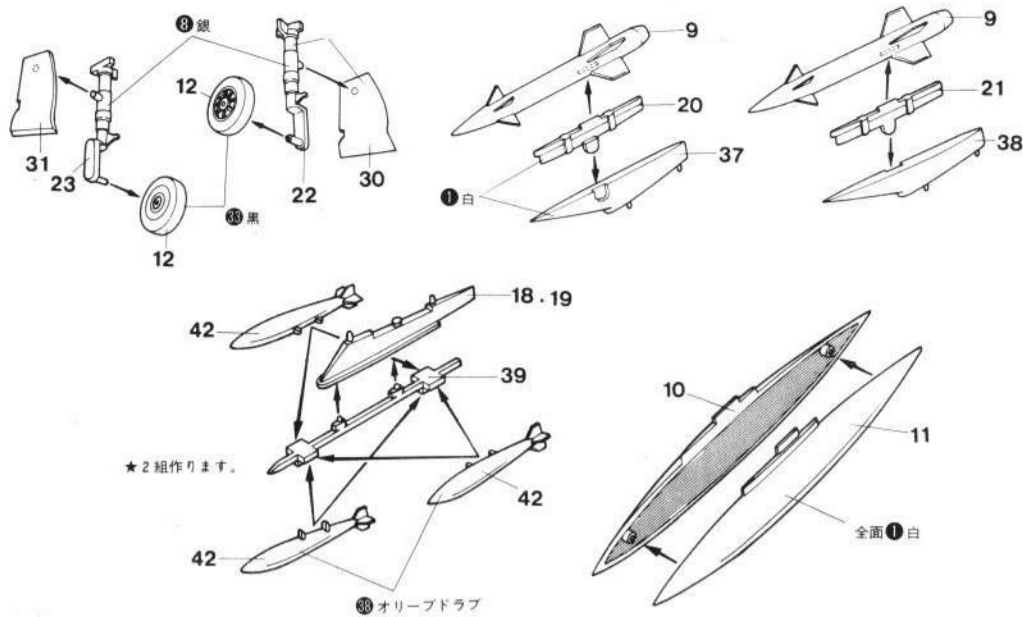
#### モデルカラー

プラスチックモデルをより美しくするために各部品を塗装して下さい。①-⑯の番号はモデルカラーの番号です。筆は広い部分を塗る平筆と、小さな部分を塗る細筆を用意し、塗る部分によって使い分けましょう。



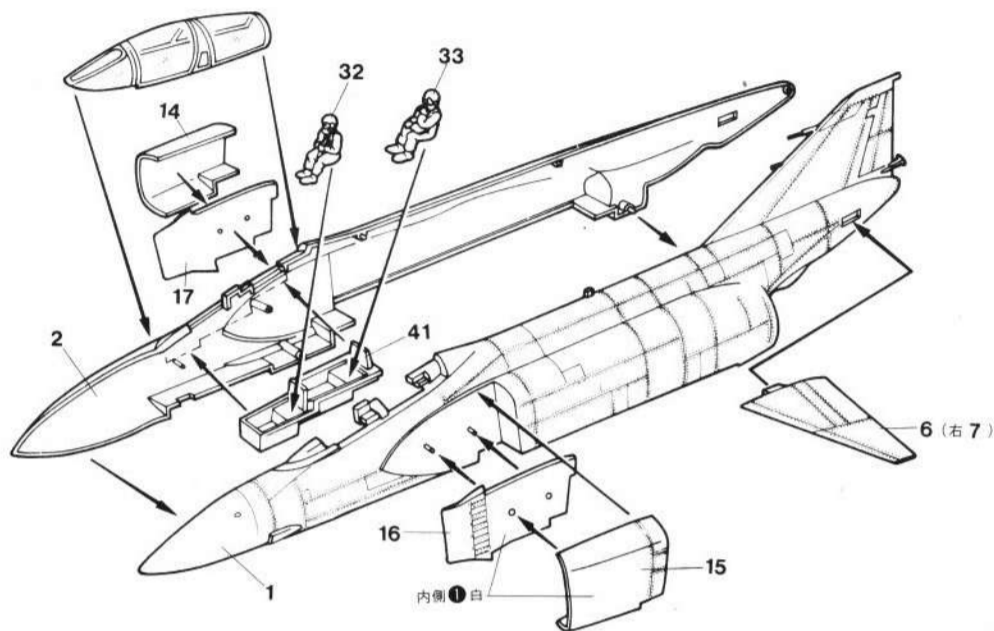
# 1 主脚・武装の組立て

★タイヤ・ミサイル・爆弾等は塗装してから接着して下さい。

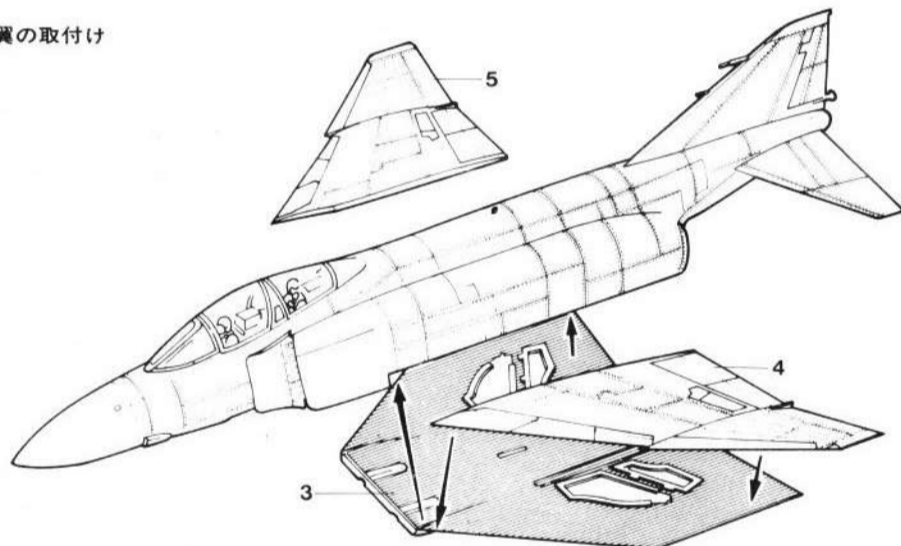


# 2 胴体の組立て

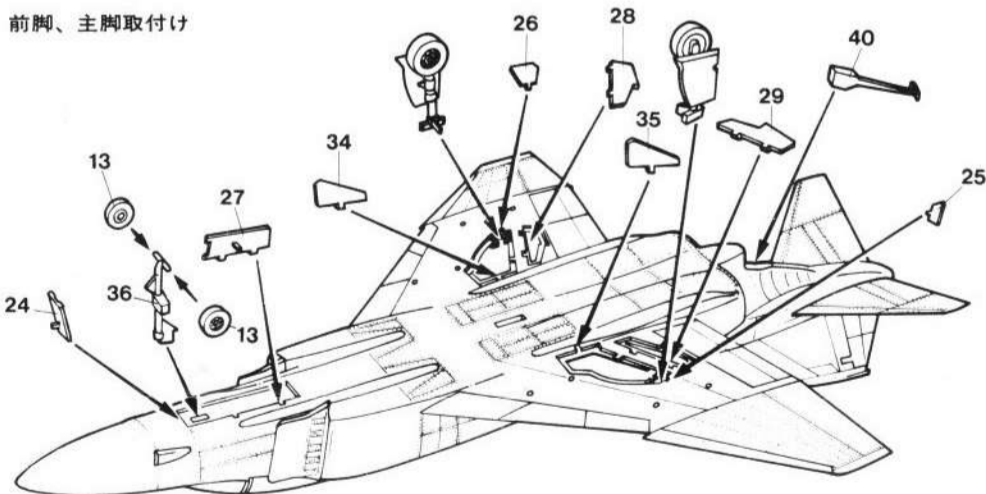
★水平尾翼は23°下がっていますから、そのように接着して下さい。



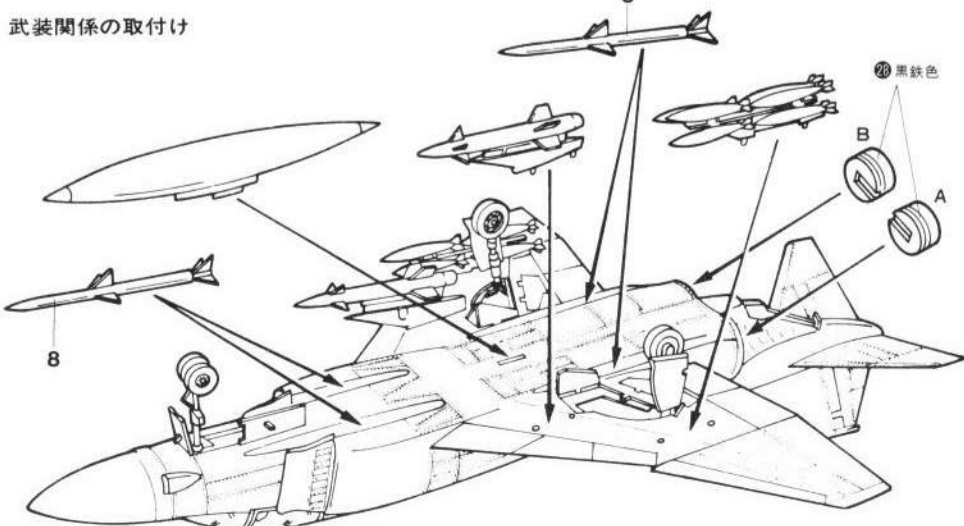
# 3 主翼の取付け



# 4 前脚、主脚取付け



# 5 武装関係の取付け



## ★くみだてるまえに

■説明書をよく見て、指示に従って作ってください。

■部品をランナーから切りはなす時はニッパー又は、カッターを使ってください。



①-⑫の番号はモデルカラーの番号です。くみだてたらかならず色をぬってすはらしいモデルを作りましょう。

## ★注意★

- 部品を取り出した空袋は幼児が被ったりしない様に破り捨ててください
- ★接着剤取扱上の注意★
- 1 幼児のいたす所に注意し接着用以外に使用しないこと
- 2 火気に注意し換気をよくすること
- 3 故意に吸わないこと

表示者 SZ3000 SZ3006 SZ5013

図-1 ミサイル・爆弾の塗装

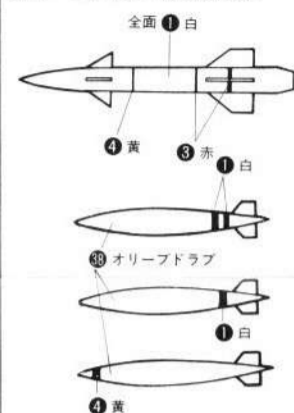
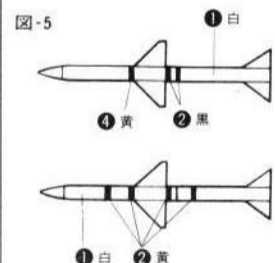
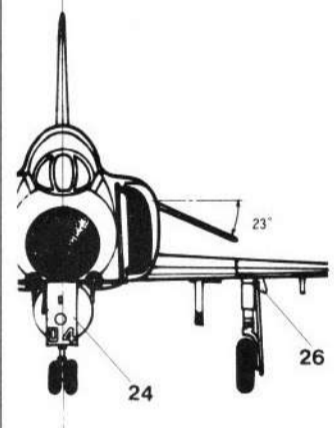
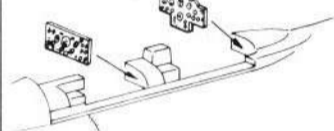


図-2 パイロットは塗装してからシートに接着します。コックピット部分は明るいグレー、暗いグレーをつかいて塗装して下さい。



計器板の転写マークは台紙ごと切して下さい。



## 《部品番号および名称》

- 胴体 (左)
- 胴体 (右)
- 主翼下面 (左)
- 主翼上面 (左)
- 主翼上面 (右)
- 水平尾翼 (左)
- 水平尾翼 (右)
- スパーロー AAM
- ブルバップ AAM
- 増設タンク (右)
- 増設タンク (左)
- 主車輪
- 前脚
- インテイク (右)
- インテイク (左)
- 境界層板 (左)
- 境界層板 (右)
- 爆弾パイロン
- ミサイルパイロン
- ミサイル巻架
- 主脚柱 (左)
- 主脚柱 (右)
- 前脚カバー
- 主脚カバー
- 主脚カバー
- 前脚柱
- 前脚柱
- エアブレイキ (右)
- エアブレイキ (左)
- 主脚カバー
- 主脚カバー
- パイロット A
- パイロット B
- 主車輪カバー
- 主車輪
- 前脚柱
- ミサイルパイロン
- ミサイルパイロン
- 爆弾パイロン
- アレッシングフック
- 座席
- バックダン
- 排気管 AB